

H30はりま一宮小学校区通学路対策一覧(R4.12.12現在)

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関				
					道路管理者			警察	教委
					国	県	市		
はりま一宮小学校	30-1	一宮町安積 (コメリ一宮店横交差点)	児童の登校路にある横断歩道であるが、歩行者用信号がないため児童にとって危険である。	信号機設置について、県警本部へ要望継続中				○	
	30-2	一宮町安黒	児童の登校路であるが、川沿いにガードレールがなく、増水時は特に危険である。	道路幅員上ガードレールの設置が困難なため、通学指導により対応					○
	30-3	一宮町能倉 橋本商店下	スクールバスの停車場所にむかう際、車が行き来する道路を渡らなくてはならない。	横断歩道設置(対策済み)				○	
	30-4	一宮町能倉(能倉公民館の入口付近)	スクールバスの停車場所にむかう際、車が行き来する道路を渡らなくてはならない。	横断歩道設置困難につき、通学指導により対応					○
	30-5	一宮町閭賀	登校路(農道側)からの横断時に、西からの直進車の確認がしにくい。	現在、通学児童がいないため、以後対象児童がでてくれば、通学路の変更も含めて検討(令和5年度以降)					○
	30-6	一宮町須行名・伊和市道	迂回路として通行する車があり、危険である。(白線が消えかかっている)	外側線の再敷設により対応(対策済み) 学童注意看板設置(対策済み)			○		

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市市長公室、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会